



平成 28 年 8 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 近 鉄 百 貨 店
代 表 者 名 代表取締役
社長執行役員 高 松 啓 二
(コード番号 8 2 4 4 東証第 1 部)
問 合 せ 先 執行役員
経理本部長 泉 川 邦 充
(TEL. 0 6 - 6 6 5 5 - 7 0 3 0)

平成 29 年 2 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 4 月 12 日に公表いたしました平成 29 年 2 月期（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）の第 2 四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 2 月期第 2 四半期累計期間 連結業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 （ A ）	133,500	900	300	200	0.50
今 回 修 正 予 想 （ B ）	131,500	900	700	800	1.98
増 減 額 （ B - A ）	△2,000	0	400	600	—
増 減 率 （ % ）	△1.5	0.0	133.3	300.0	—
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 28 年 2 月期第 2 四半期）	132,518	858	565	377	0.94

2. 修正の理由

当社においては、地域中核店における売場改装工事に伴う支障等もあり、売上高は当初予想を下回る見通しとなりましたが、子会社において、内装工事の粗利益率改善や水産加工の取扱高拡大による利益増などがあり、営業利益は当初予想どおりとなる見通しであり、また、当初営業外費用で計上を予定していた改装に伴う工事費用等の一部を特別損失に計上したことなどにより、経常利益は前回発表予想を上回る見通しとなりました。

これに加え、店舗建物の賃料減額請求の和解に伴う受取和解金等を特別利益に計上することにより、親会社株主に帰属する四半期純利益についても、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）の業績予想につきましては、現在精査中であり、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上